# サルの複合的被害対策(福井県高浜町)

- 〇 サル用電気柵の整備、放任果樹の伐採、サル出没予測システムの導入、追払い機材の支援など、サル対策のパッケージ事業を高浜町が創設
- 事業者がサル用電気柵や放任果樹、サルの群れの分布実態を調査、対策が不十分な箇所を地図に落とし込み、サル 出没予測システムを導入して集落を指導
- 集落住民はサル用電気柵の整備や放任果樹の伐採、サル追払いなどの対策を確実に実施

### 取組内容

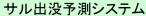
#### 【高浜町】

サル用電気柵の整備、放任果樹の伐採等、サル出没予測システムの導入、追い払いの機材の配布などの支援を実施



【事業者】

集落住民と共に放任果樹の実態調査を行い、対策が不十分な箇所を地図に落とし込み、集落へ注意喚起サル出没予測システムを運用し住民へ情報提供



#### 【集落住民】

高浜町の支援を受け、事業者と共同で確実に 対策を実施



サル用電気柵の整備

放任果樹の伐採

# 成果

- 〇 サル用電気柵を120カ所導入し、 普及
- 〇 放任果樹の約半数を伐採
- 〇 農作物残さの鋤きこみが定着
- サル出没予測システムにより、集 落住民による追払いを効果的・効 率的に実施
- ⇒ 取組みを始めて5年間で農作物被害がゼロに



# サルの複合的被害対策(福井県高浜町)

# きっかけ・背景

- 〇 サルの農作物被害が急増 し、シカと逆転
- 〇 イノシシに次ぐ被害面積に

# 課題

〇 サル対策を効果的に進 めるためには、被害や群 れの生息状況を把握し、 被害防除を複合的に行う ことが必要

## Step1 現状把握

- 〇 サル用電気柵の設置状況調査
- 〇 集落点検の実施
- 〇 サルの群れの分布状況をモニ タリング

### Step2 問題点の整理

- 〇 サル用電気柵の普及が不十分
- 誘引物となる放任果樹、農作物残 さなどを放置
- サル群れが12あり、効果的・効率 的な追払いが困難
- ⇒5カ年計画で総合的な対策を実施



サル用電気柵の整備

放任果樹の伐採



サル出没予測システムの概要

# Step3 対策の実行

- 〇 サル用電気柵の補助事業を町が 創設したことで120カ所まで普及
- 放任果樹、農作物残さがある場所 を地図で示すことで意識啓発
  - 放任果樹の半数を伐採
  - ・農作物残さの鋤きこみが定着
- 〇 サル出没予測システムを導入する ことで、効果的、効率的な追払いを 実施

#### 取組の特色

○「サルの侵入防止」、「誘引物の除去」、「サル出没予測システムの導 入」、「追払い」の対策を総合的に行うことで、早期に効果が発現

### 取組による成果・効果

〇計画5年目(令和2年度)にはサルの農作物被害がゼロに